

第8期

運用報告書(全体版)

米国好配当リバランスオープン (年2回決算型)(為替ヘッジあり)

【2021年5月21日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「米国好配当リバランスオープン(年2回決算型)(為替ヘッジあり)」は、2021年5月21日に第8期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2017年6月28日から2027年5月21日までです。	
運用方針	米国好配当リバランスマザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、主として米国の取引所に上場している株式に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	米国好配当リバランスマザーファンド	米国の取引所上場株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。
	米国好配当リバランスマザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年5月21日および11月21日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配対象収益の中から主として配当等収益を勘案して決定します。また、基準価額が当初元本を上回っている場合は、配当等収益または元本超過分の概ね、いずれか多い額を分配金額とします。ただし、市場環境や資金動向等によっては、分配金額が元本超過分とならない場合があります。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI USA指数 (米ドル建て)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 騰落	期 騰落	中 率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
4期(2019年5月21日)	9,868	150	3.0	2,706.41	7.8	93.1	—	44
5期(2019年11月21日)	10,005	170	3.1	2,962.40	9.5	87.1	—	35
6期(2020年5月21日)	7,878	130	△20.0	2,846.24	△3.9	92.6	—	18
7期(2020年11月24日)	9,861	180	27.5	3,477.81	22.2	90.9	—	20
8期(2021年5月21日)	10,000	2,470	26.5	4,028.38	15.8	85.9	—	16

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) MSCI USA指数(米ドル建て)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI USA指数(米ドル建て)は当該日前営業日の現地終値です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI USA指数 (米ドル建て)		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2020年11月24日	円	%	ポイント	%	%	%
	9,861	—	3,477.81	—	90.9	—
11月末	10,037	1.8	3,542.36	1.9	92.0	—
12月末	10,096	2.4	3,641.86	4.7	93.0	—
2021年1月末	10,588	7.4	3,700.03	6.4	94.5	—
2月末	10,990	11.4	3,733.34	7.3	93.5	—
3月末	11,728	18.9	3,835.96	10.3	94.7	—
4月末	12,145	23.2	4,091.48	17.6	92.5	—
(期末) 2021年5月21日	12,470	26.5	4,028.38	15.8	85.9	—

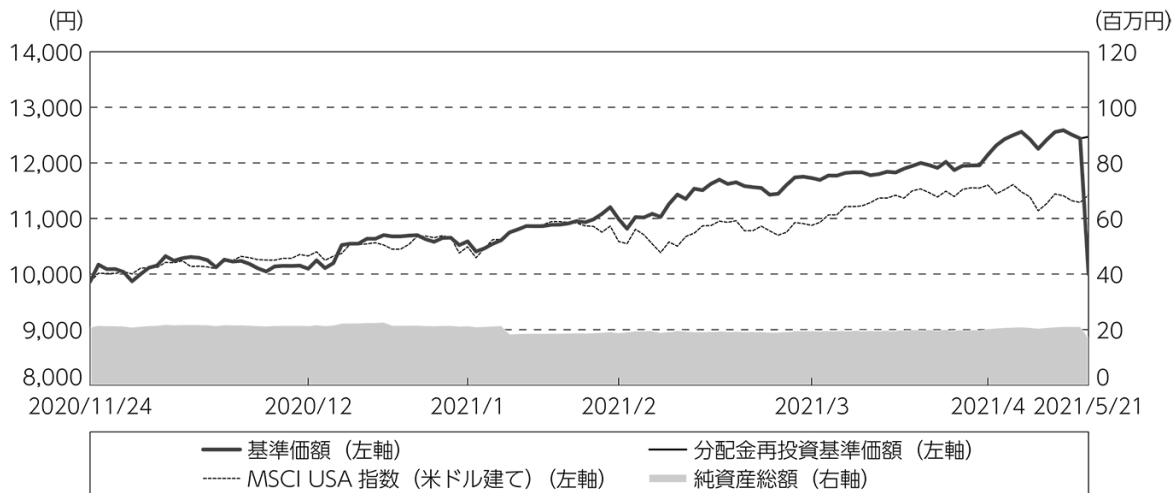
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

MSCI USA指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2020年11月25日～2021年5月21日）



期首：9,861円

期末：10,000円（既払分配金（税引前）：2,470円）

騰落率：26.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI USA指数（米ドル建て）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2020年11月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「米国好配当リバランスマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・個別銘柄では、シーゲイト・テクノロジーやワンオーケー、フランクリン・リソースなどがプラスに寄与しました。
- ・業種配分では、金融のプラス寄与が大きなものとなりました。
- ・為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと（円安）がプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・個別銘柄では、エジソン・インターナショナルやプログレッシブ・コープ、バイアトリスなどがマイナスに影響しました。
- ・資金変動への対応や銘柄入替えの際の売買にかかる手数料がマイナス要因となりました。

また、当ファンドにおいては、信託報酬や為替のヘッジコストが主なマイナス要因となりました。なお、為替ヘッジを行っているため、マザーファンドでの米ドルが円に対して上昇したこと（円安）によるプラス要因は限定的なものとなりました。

投資環境

（2020年11月25日～2021年5月21日）

米国株式市場は、米国内での新型コロナウイルスのワクチン接種の開始が好感されたことや、ジョージア州の上院決選投票において民主党が2議席とも獲得し、大規模な経済対策への期待が高まったことから、2021年1月にかけて上昇しました。その後は、米長期金利の急上昇が嫌気され調整する場面がありましたが、4月以降は金利上昇に一般感が出たことや、ワクチン接種が進展する中、経済正常化に伴う景気の先行き期待がサポート要因となり、再び上昇する展開となりました。週末にかけては、消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回る大幅な伸びとなったことなどを背景にインフレ加速への警戒感が強まり、高値圏で不安定な動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2020年11月25日～2021年5月21日）

<米国好配当リバランスオープン（年2回決算型）（為替ヘッジあり）>

「米国好配当リバランスマザーファンド」を通じて、米国の取引所に上場している株式を組み入れ、実質株式組入比率は、資金流出や決算対応で一時的に低下した時期を除き、概ね90%台で推移させました。また、実質組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り為替ヘッジを行い、高位のヘッジ比率を維持しました。

○米国好配当リバランスマザーファンド

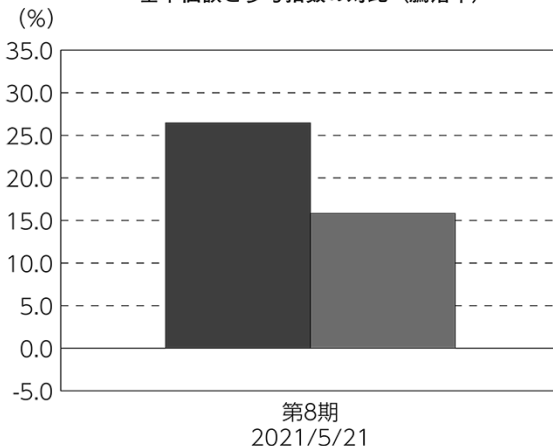
米国の取引所に上場している株式の組入比率を概ね高位に維持しました。運用の基本方針に則り、MSCI USA指数採用銘柄（REITを除く）の中から原則として予想配当利回りの高い上位70銘柄を選定し、各銘柄への資産配分が概ね等金額になるよう組入銘柄の入替えと組入比率の調整（リバランス）を行いました。リバランスについては、毎月1回の頻度で行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2020年11月25日～2021年5月21日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCI USA指数（米ドル建て）の騰落率を10.7%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
(注) 参考指数は、MSCI USA指数（米ドル建て）です。

分配金

（2020年11月25日～2021年5月21日）

当ファンドは、毎年5月21日および11月21日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、委託会社が分配対象収益の中から主として配当等収益を勘案して決定します。また、基準価額が当初元本を上回っている場合は、配当等収益または元本超過分の概ね、いずれか多い額を分配金額とします。ただし、市場環境や資金動向等によっては、分配金額が元本超過分とならない場合があります。当期につきましては、概ね元本超過分に相当する1万口当たり2,470円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第8期
	2020年11月25日～ 2021年5月21日
当期分配金	2,470
（対基準価額比率）	19.808%
当期の収益	2,390
当期の収益以外	79
翌期繰越分配対象額	0

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<米国好配当リバランスオープン（年2回決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要な投資対象である「米国好配当リバランスマザーファンド」を通じて、主として米国の取引所に上場している株式に投資し、株式の実質組入比率を高位に保ちます。また、実質組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り為替ヘッジを行い、高位のヘッジ比率を維持する方針です。

○米国好配当リバランスマザーファンド

運用の基本方針に則り、MSCI USA指数採用銘柄（REITを除く）の中から予想配当利回りの高い上位70銘柄を選定し、各銘柄への資産配分が概ね等金額になるよう組入銘柄の入替えと組入比率の調整（リバランス）を行います。リバランスの頻度については、原則として毎月1回行う方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

（2020年11月25日～2021年5月21日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(29)	(0.268)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0.215)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	19	0.172	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(19)	(0.172)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	9	0.084	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.078)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	84	0.767	
期中の平均基準価額は、10,930円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

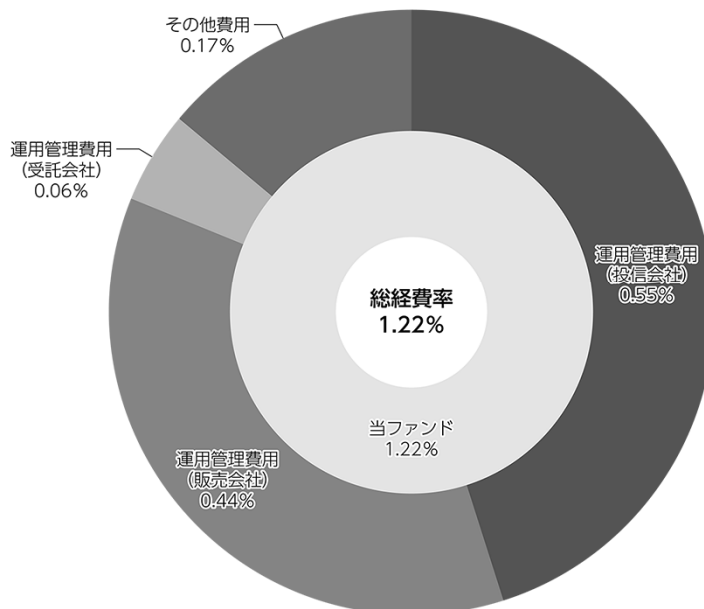
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2020年11月25日～2021年5月21日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国好配当リバランスマザーファンド	千口 1,385	千円 1,750	千口 8,471	千円 11,626

（注）単位未満は切捨て。

○株式売買比率

（2020年11月25日～2021年5月21日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国好配当リバランスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	428,618千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	262,443千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.63

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2020年11月25日～2021年5月21日）

利害関係人との取引状況

<米国好配当リバランスオープン（年2回決算型）（為替ヘッジあり）>
該当事項はございません。

<米国好配当リバランスマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 164	百万円 35	21.3	百万円 264	百万円 94	35.6

平均保有割合 7.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

米国好配当リバランスオープン（年2回決算型）（為替ヘッジあり）

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	35千円
うち利害関係人への支払額 (B)	11千円
(B) / (A)	31.7%

(注) 売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2021年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国好配当リバランスマザーファンド	千口 17,164	千口 10,078	千円 15,220

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国好配当リバランスマザーファンド	千円 15,220	% 72.1
コール・ローン等、その他	5,891	27.9
投資信託財産総額	21,111	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 米国好配当リバランスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（219,683千円）の投資信託財産総額（230,003千円）に対する比率は95.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝108.90円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年5月21日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	34,959,655
コール・ローン等	5,797,254
米国好配当リバランスマザーファンド(評価額)	15,220,515
未収入金	13,941,886
(B) 負債	18,114,227
未払金	13,849,001
未払収益分配金	4,160,696
未払解約金	29
未払信託報酬	103,252
未払利息	2
その他未払費用	1,247
(C) 純資産総額(A-B)	16,845,428
元本	16,844,927
次期繰越損益金	501
(D) 受益権総口数	16,844,927口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,000円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0000円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は21,018,499円、期中追加設定元本額は905,660円、期中一部解約元本額は5,079,232円です。

○損益の状況（2020年11月25日～2021年5月21日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10
支払利息	△ 10
(B) 有価証券売買損益	4,359,061
売買益	5,937,131
売買損	△1,578,070
(C) 信託報酬等	△ 104,502
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,254,549
(E) 前期繰越損益金	△ 202,633
(F) 追加信託差損益金	109,281
(配当等相当額)	(3,788)
(売買損益相当額)	(105,493)
(G) 計(D+E+F)	4,161,197
(H) 収益分配金	△4,160,696
次期繰越損益金(G+H)	501
追加信託差損益金	501
(売買損益相当額)	(501)

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 収益分配金

決算期	第8期
(a) 配当等収益(費用控除後)	328,047円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	3,698,719円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	109,281円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	25,150円
分配対象収益(a+b+c+d)	4,161,197円
分配対象収益(1万円当たり)	2,470円
分配金額	4,160,696円
分配金額(1万円当たり)	2,470円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税引前)	2,470円
支払開始日	2021年5月27日(木)までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

米国好配当リバランスマザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じることがありますのでご了承ください。

米国好配当リバランスマザーファンド

第4期 運用状況のご報告

決算日：2021年5月21日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の取引所に上場している株式に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI USA 指数 (円換算後)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	期騰落	率	(参考指数)	期騰落			
(設定日) 2017年6月28日	円	%	ポイント		%	%	百万円
	10,000	—	258,328.71	—	—	—	724
1期(2018年5月21日)	10,645	6.5	287,344.28	11.2	96.2	—	1,106
2期(2019年5月21日)	11,112	4.4	298,165.19	3.8	97.5	—	506
3期(2020年5月21日)	9,062	△18.4	306,682.36	2.9	95.3	—	218
4期(2021年5月21日)	15,102	66.7	438,690.58	43.0	95.1	—	230

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) MSCI USA指数（円換算後）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI USA指数（円換算後）は当該日前営業日の現地終値に為替レート（対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値）を乗じて算出しています。

(注) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I U S A 指 数 (円 換 算 後) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2020年 5月21日	円	%	ポイント	%	%	%
	9,062	—	306,682.36	—	95.3	—
5 月 末	9,603	6.0	312,200.45	1.8	93.4	—
6 月 末	9,615	6.1	316,132.86	3.1	95.0	—
7 月 末	9,749	7.6	327,451.35	6.8	95.2	—
8 月 末	10,093	11.4	356,795.32	16.3	93.4	—
9 月 末	9,687	6.9	341,597.52	11.4	94.6	—
10 月 末	9,812	8.3	335,926.04	9.5	95.3	—
11 月 末	11,533	27.3	368,015.78	20.0	95.0	—
12 月 末	11,582	27.8	376,932.51	22.9	95.6	—
2021年 1 月 末	12,287	35.6	386,579.13	26.1	96.3	—
2 月 末	12,977	43.2	396,667.38	29.3	95.8	—
3 月 末	14,404	58.9	424,679.13	38.5	95.8	—
4 月 末	14,725	62.5	445,684.92	45.3	94.6	—
(期 末) 2021年 5月21日	15,102	66.7	438,690.58	43.0	95.1	—

(注) 騰落率は期首比。

MSCI USA指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年5月22日～2021年5月21日)



(注) 参考指数は、MSCI USA指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2020年5月21日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・個別銘柄では、インベスコやシチズンズ・フィナンシャル・グループ、ニューウェル・ブランズなどがプラスに寄与しました。
- ・業種配分では、金融のプラス寄与が大きなものとなりました。
- ・為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと (円安) がプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・個別銘柄では、フィリップス66やプログレッシブ・コープ、パイアトリスなどがマイナスに影響しました。
- ・資金変動への対応や銘柄入替えの際の売買にかかる手数料がマイナス要因となりました。

投資環境

(2020年5月22日～2021年5月21日)

米国株式市場は、2020年8月にかけては、非農業部門の新規雇用者数が大幅な増加に転じるなど、新型コロナウイルスの感染拡大に対応した都市封鎖 (ロックダウン) からの経済活動再開を好感し、上昇しました。その後は、新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念や米大統領選挙を控えた様子見姿勢から下落する場面があったものの、11月の米大統領選挙と議会選挙の結果を受けて投資家の間に買い安心感がひろがったことや、新型コロナウイルスのワクチン開発が進展したことから、再び上昇基調に転じました。2021年に入ってから、米長期金利の上昇に株価の上値を抑えられる場面がありましたが、4月以降は金利上昇に一服感が出たことや、ワクチン接種が進展する中、経済正常化に伴う景気の先行き期待がサポート要因となり、堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2020年5月22日～2021年5月21日)

米国の取引所に上場している株式の組入比率を概ね高位に維持しました。運用の基本方針に則り、MSCI USA 指数採用銘柄（REITを除く）の中から原則として予想配当利回りの高い上位70銘柄を選定し、各銘柄への資産配分が概ね等金額になるよう組入銘柄の入替えと組入比率の調整（リバランス）を行いました。リバランスについては、毎月1回の頻度で行いました。また、組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年5月22日～2021年5月21日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCI USA指数（円換算後）の騰落率を23.7%上回りました。詳細につきましては前掲の「基準価額の主な変動要因」をご参照ください。

今後の運用方針

運用の基本方針に則り、MSCI USA 指数採用銘柄（REITを除く）の中から予想配当利回りの高い上位70銘柄を選定し、各銘柄への資産配分が概ね等金額になるよう組入銘柄の入替えと組入比率の調整（リバランス）を行います。リバランスの頻度については、原則として毎月1回行う方針です。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2020年5月22日～2021年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 38 (38)	% 0.337 (0.337)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	28 (28) (0)	0.249 (0.247) (0.003)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	66	0.589	
期中の平均基準価額は、11,338円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月22日～2021年5月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 722 (1)	千米ドル 2,858 (-)	百株 1,027	千米ドル 3,909

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年5月22日～2021年5月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	719,822千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	239,182千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.00

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月22日～2021年5月21日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 303	百万円 50	16.5	百万円 416	百万円 159	38.2

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	855千円
うち利害関係人への支払額 (B)	281千円
(B) / (A)	32.9%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2021年5月21日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALTRIA GROUP INC	6	5	28	3,110		食品・飲料・タバコ
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	10	—	—	—		保険
AT&T INC	9	8	26	2,866		電気通信サービス
CITIGROUP INC	6	—	—	—		銀行
CORNING INC	12	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	7	—	—	—		各種金融
EASTMAN CHEMICAL CO	4	—	—	—		素材
EXXON MOBIL CORP	—	4	28	3,088		エネルギー
GENERAL MILLS INC	—	4	28	3,061		食品・飲料・タバコ
PPL CORP	9	9	28	3,147		公益事業
HP INC	17	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTL BUSINESS MACHINES CORP	2	1	28	3,102		ソフトウェア・サービス
INTERNATIONAL PAPER CO	7	4	28	3,128		素材
INVESCO LTD	37	—	—	—		各種金融
JUNIPER NETWORKS INC	—	10	28	3,135		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
KEYCORP	24	12	28	3,092		銀行
KIMBERLY-CLARK CORP	—	2	28	3,092		家庭用品・パーソナル用品
MERCK & CO. INC.	—	3	28	3,149		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
METLIFE INC	7	—	—	—		保険
NEWMONT CORP	—	4	30	3,337		素材
OMNICOM GROUP	4	3	28	3,086		メディア・娯楽
PFIZER INC	—	7	28	3,115		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	3	2	28	3,108		食品・飲料・タバコ
PHILLIPS 66	3	3	28	3,141		エネルギー
SCHLUMBERGER LTD	16	—	—	—		エネルギー
PINNACLE WEST CAPITAL	3	3	28	3,114		公益事業
SOUTHERN CO/THE	4	4	27	3,034		公益事業
DEVON ENERGY CORP	—	11	29	3,179		エネルギー
VERIZON COMMUNICATIONS INC	4	4	27	3,005		電気通信サービス
FIRSTENERGY CORP	—	7	28	3,131		公益事業
ONEOK INC	8	5	29	3,168		エネルギー
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	—	2	29	3,183		保険
SEMPRA ENERGY	—	2	28	3,074		公益事業
CARDINAL HEALTH INC	—	5	29	3,168		ヘルスケア機器・サービス
LUMEN TECHNOLOGIES INC	28	20	28	3,123		電気通信サービス
COMERICA INC	8	—	—	—		銀行
NRG ENERGY INC	—	9	30	3,373		公益事業
CONSOLIDATED EDISON INC	—	3	28	3,082		公益事業
KELLOGG CO	—	4	28	3,055		食品・飲料・タバコ
ENTERGY CORP	—	2	28	3,109		公益事業
M & T BANK CORP	2	—	—	—		銀行
FRANKLIN RESOURCES INC	14	8	27	3,035		各種金融
GENUINE PARTS CO	3	—	—	—		小売
WELLS FARGO & CO	11	—	—	—		銀行
WHIRLPOOL CORP	2	—	—	—		耐久消費財・アパレル
INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	16	8	29	3,182		メディア・娯楽

米国好配当リバランスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
EVERGY INC	—	4	28	3,067	公益事業
LINCOLN NATIONAL CORP	8	—	—	—	保険
DOMINION ENERGY INC	3	3	28	3,070	公益事業
NISOURCE INC	—	11	28	3,060	公益事業
OGE ENERGY CORP	7	—	—	—	公益事業
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	—	4	29	3,210	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHEVRON CORP	—	2	27	3,022	エネルギー
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	2	—	—	—	銀行
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	—	4	28	3,134	公益事業
CONOCOPHILLIPS	—	5	29	3,178	エネルギー
US BANCORP	7	—	—	—	銀行
EDISON INTERNATIONAL	—	4	28	3,077	公益事業
MARATHON PETROLEUM CORP	—	4	29	3,164	エネルギー
MOLSON COORS BEVERAGE CO - B	7	—	—	—	食品・飲料・タバコ
UGI CORP	8	6	27	3,002	公益事業
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	5	2	28	3,107	保険
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	10	—	—	—	素材
BUNGE LTD	7	—	—	—	食品・飲料・タバコ
VALERO ENERGY CORP	—	3	28	3,051	エネルギー
WILLIAMS COS INC	13	11	29	3,232	エネルギー
COCA-COLA CO/THE	—	5	28	3,124	食品・飲料・タバコ
HOLLYFRONTIER CORP	9	—	—	—	エネルギー
REGIONS FINANCIAL CORP	26	—	—	—	銀行
WESTERN UNION CO	13	11	28	3,087	ソフトウェア・サービス
KINDER MORGAN INC	17	15	29	3,231	エネルギー
LYONDELLBASELL INDU-CL A	4	2	28	3,096	素材
ALLY FINANCIAL INC	17	—	—	—	各種金融
DUKE ENERGY CORP	3	2	28	3,096	公益事業
ABBVIE INC	3	2	28	3,124	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DOW INC	7	4	28	3,122	素材
AMCOR PLC	27	23	27	3,016	素材
BLACKSTONE GROUP INC/THE	—	3	29	3,252	各種金融
TRUIST FINANCIAL CORP	8	4	28	3,097	銀行
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	—	5	28	3,146	各種金融
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	10	6	29	3,210	保険
SYNCHRONY FINANCIAL	17	—	—	—	各種金融
CITIZENS FINANCIAL GROUP	13	5	28	3,059	銀行
WESTROCK CO	10	—	—	—	素材
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE	29	17	28	3,122	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMERICAN ELECTRIC POWER	—	3	28	3,109	公益事業
GILEAD SCIENCES INC	—	4	28	3,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NETAPP INC	6	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NEWELL BRANDS INC	20	10	28	3,100	耐久消費財・アパレル
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	7	4	28	3,098	保険
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	5	3	31	3,458	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
STEEL DYNAMICS INC	11	—	—	—	素材
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	6	5	28	3,139	食品・生活必需品小売り
HUNTINGTON BANCSHARES INC	31	18	28	3,111	銀行
EXELON CORP	—	6	29	3,207	公益事業
CINCINNATI FINANCIAL CORP	5	—	—	—	保険
FIFTH THIRD BANCORP	15	—	—	—	銀行
ZIONS BANCORP NA	9	—	—	—	銀行

米国好配当リバランスマザーファンド

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PEOPLE'S UNITED FINANCIAL	24	—	—	—	銀行	
BROADCOM INC	1	0.66	30	3,270	半導体・半導体製造装置	
VIATRIS INC	—	17	27	3,047	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KRAFT HEINZ CO/THE	8	6	28	3,119	食品・飲料・タバコ	
合 計	株数・金額	759	455	2,008	218,753	
	銘柄数<比率>	70	70	—	<95.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2021年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 218,753	% 95.1
コール・ローン等、その他	11,250	4.9
投資信託財産総額	230,003	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（219,683千円）の投資信託財産総額（230,003千円）に対する比率は95.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル＝108.90円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年5月21日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	230,003,226	
コール・ローン等	10,551,017	
株式(評価額)	218,753,556	
未収配当金	698,653	
(B) 負債	73	
未払利息	4	
その他未払費用	69	
(C) 純資産総額(A-B)	230,003,153	
元本	152,298,068	
次期繰越損益金	77,705,085	
(D) 受益権総口数	152,298,068口	
1万口当たり基準価額(C/D)	15,102円	

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.5102円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は240,858,188円、期中追加設定元本額は26,929,165円、期中一部解約元本額は115,489,285円です。
 (注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。
 米国好配当リバランスオープン(年2回決算型)(為替ヘッジなし) 142,219,591円
 米国好配当リバランスオープン(年2回決算型)(為替ヘッジあり) 10,078,477円

○損益の状況 (2020年5月22日～2021年5月21日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	10,682,219	
受取配当金	10,685,106	
受取利息	70	
支払利息	△ 2,957	
(B) 有価証券売買損益	124,360,715	
売買益	128,048,192	
売買損	△ 3,687,477	
(C) その他費用等	△ 633,118	
(D) 当期損益金(A+B+C)	134,409,816	
(E) 前期繰越損益金	△ 22,603,851	
(F) 追加信託差損益金	7,860,835	
(G) 解約差損益金	△ 41,961,715	
(H) 計(D+E+F+G)	77,705,085	
次期繰越損益金(H)	77,705,085	

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

該当事項はございません。